



2020年8月11日

各位

会社名 株式会社小田原エンジニアリング
 代表者 代表取締役社長 宮脇伸郎
 (コード番号 6149 JASDAQ)
 問合せ先
 役職・氏名 代表取締役副社長 保科雅彦
 (電話 0465-83-1122)

2020年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想数値と実績値との差異 及び通期連結業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ

2020年2月14日に公表いたしました2020年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想数値と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向等を踏まえ、2020年2月14日に公表いたしました2020年12月期通期の連結業績予想及び配当予想について、下記のとおり修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 2020年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想数値と実績値との差異

(2020年1月1日～2020年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,000	150	170	90	15.34
今回発表実績(B)	5,083	62	82	16	2.74
増減額(B-A)	△917	△88	△88	△74	
増減率(%)	△15.3	△58.7	△51.8	△82.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年12月期第2四半期)	5,779	408	440	305	52.14

2. 2020年12月期通期業績予想数値の修正

(2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,500	700	730	480	81.82
今回発表予想(B)	未定	未定	未定	未定	未定
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2019年12月)	13,274	1,297	1,364	1,011	172.45

3. 予想数値と実績値との差異及び修正の理由

(1) 第2四半期連結累計期間実績差異の理由

売上高につきましては、巻線機事業において、新型コロナウイルス感染症による渡航制限や各国の入国制限措置等により、出荷した製品の現地据付や試運転等の日程が伸びている案件があることや、送風機・住設関連事業において新型コロナウイルス感染症の影響による売上の落ち込みもあり、前回発表予想を下回りました。

利益面につきましては、巻線機事業の自動車関連向け新製品の開発コスト増や、新型コロナウイルス感染症による渡航制限のため、現地工事の外部委託等のコストが発生したこと、送風機・住設関連事業の売上減少等により、前回発表予想を下回りました。

(2) 通期連結業績予想修正の理由

国内においては新型コロナウイルス感染者が増加し、感染症再拡大について予断を許さない状況が続いております。また、世界的にも新型コロナウイルス感染症収束の見通しは未だ不透明であり、経済全体の規制及び自粛の影響が、引き続き大きなインパクトを与えると想定されております。

新型コロナウイルス感染症が当社グループの業績に与える影響は、現時点では確認中ではありますが、業績に影響を与える未確定要素が非常に多くなり、現時点において当社グループの連結業績予想を適正かつ合理的に算出することは困難であることから、2020年2月14日に公表いたしました通期連結業績予想を一旦取り下げ、「未定」とさせていただきます。

今後、当社グループの連結業績予想について適正かつ合理的な算出が可能になり次第、あらためて速やかに開示いたします。

4. 配当予想について

(1) 配当予想の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2020年2月14日発表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 20.00	円 銭 20.00
今回修正予想	—	—	—	未定	未定
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (2019年12月期)	—	0.00	—	30.00	30.00

(2) 配当予想修正の理由

通期連結業績予想修正の理由に記載いたしましたとおり、現時点において当社グループの連結業績予想を適正かつ合理的に算出することは困難であることから、2020年2月14日に公表いたしました配当予想を一旦取り下げ、「未定」とさせていただきます。

今後、適正かつ合理的な算出が可能になり次第、あらためて速やかに開示いたします。

以 上